

相互提案協働事業 報告書

平成29年4月19日

(あて先) 鎌倉市長



住所
郵便番号
団体名 NPO 法人 JIAOLIU 鎌倉
代表者氏名 理事長 新井 純 平

平成28年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	多言語メニュー翻訳支援事業
事業概要	<p>インバウンドの進展を受け、東京オリンピック・パラリンピックに向け増加が見込まれている外国人観光客の鎌倉における消費活動を促進し、鎌倉の飲食店等店舗の経営及びサービス水準の向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 飲食店メニューの多言語化と翻訳を支援する。 2 鎌倉のニーズに合った多言語メニュー翻訳支援サイトを作成する。 3 店舗が独自に作成する Web サイトやメニューの多言語化を支援 4 店舗が外国人観光客を迎えるにあたり困っている事項等を収集し、構築した翻訳支援サイトへ反映させる。
市担当課	鎌倉市観光商工課
事業実施期間 (継続中の事業については、継続に○をつける)	<p>継続</p> <p>開始 平成28年 4月 1日 ~</p> <p>終了 平成29年 3月31日</p>
協働の形態	<p><市提案協働事業></p> <p>鎌倉市担当 多言語メニュー翻訳支援事業の広報及び周知</p> <p>NPO 法人 Web サイトの構築及びメニューの多言語化と翻訳</p>
事業費	369,412円

<p>事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)</p>	<p><達成できた点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鎌倉市内店舗経営者等に多言語メニュー翻訳支援事業の普及が図れた。 ・鎌倉料理飲食業組合をはじめ、各組織の会合に出席させていただき、事業の広報・周知が促進できた。 2 飲食店経営者が、サイトを活用し、店舗独自の多言語メニューを作成できた。 <p><達成できなかった点></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 多言語メニュー翻訳支援サイトの運用が思うように捗らなかった。 日常的に、PC操作に精通した方々が、多言語メニュー翻訳支援サイトを活用されていた。
<p>成果・効果</p>	<p><多言語おもてなし支援サイト登録店舗数></p> <p>総数 53店舗 (飲食店41店 SHOP12店) 多言語メニューが配置されている飲食店数 27店舗 (SHOP除く)</p> <p><食品名や店舗独自の食品PRの翻訳></p> <p>食品名 320食品翻訳 (6か国言語総数) 店舗独自メニュー翻訳 10店舗</p>
<p>課題・問題点 (解決・改善の方法についても記入)</p>	<p><問題点></p> <p>多言語おもてなし支援サイト<フード鎌倉>を活用するにあたり、PC操作が必要なこと。</p> <p><改善策></p> <p>独自メニューを作成できる講習会等の開催</p>
<p>今後の展望</p>	<p>多文化対応支援の促進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ムスリム等、食文化・食習慣に関する情報の発信 2 インバウンド対応情報として、各店舗の多言語メニューの発信

添付資料

決算書

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

(28年度)

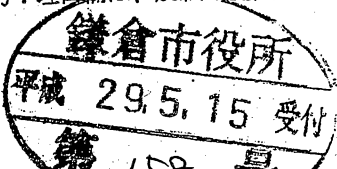
事業名 : 多言語メニュー翻訳支援事業 担当課名 : 鎌倉市観光商工課

市民活動団体名 : NPO 法人 JIAOLIU 鎌倉

評価項目		役割担当	市民活動 団体	行政担当 課	理由
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	○	○	
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	○	○	
3		事業の協定書の内容は充分であったか	○	○	
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	○	○	
5		事業は対等な立場で進められたか	○	○	
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	○	○	
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	○	○	
8		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	○	○	
9	事業実施結果	設定された目標(評価項目)は達成されたか	△	△	相互に現状認識が不足していた感がある。
10		予算の執行は予定通りであったか	△	△	予算オーバーとなった。
11		定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
12		定められた役割分担は守られたか	○	○	
13		市民サービスは向上したか	△	○	一部の市民のみに留まった。
14		市民と行政の協働事業は効果があったか	△	○	相互事業の協力関係は良好であったが、現状認識が不足し期待した効果が乏しかった。
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括(相互協議のまとめ)	(まとめ) 外国人観光客の利便性向上に向け、多言語メニューの整備促進が図れた。これらを踏まえ、更に充実したサイト構築のため、インバウンド情報として、外国人受け入れ時困難事項や不安内容について掲載していく。 また、ムスリム関連等、多文化にも対応できるサイトとして発展させていく。		

各々の評価は 達成:○(10ポイント) まあまあ:△(5ポイント) 不達:×(1ポイント)

備考:理由欄は、別紙で提出しても結構です。



鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当
電話23-3000 内線2311